

3

師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

令和3年9月
NO. 146

方面隊統制演習場秋季整備

～自らの手で使い勝手の良い演習場に作り直せ～



各種訓練

方面隊統制演習場秋季整備
部隊集合教育「レンジャー」

第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人
師団戦士
我が部隊の新戦力
社会の一員として

みんなの架け橋

自衛隊兵庫地方協力本部

職場の豆知識

フロ一体験

表紙写真：方面隊統制演習場秋季整備（第7普通科連隊）



自らの手で使い勝手の良い演習場に作り直せ



編成完結式 整備隊長（師団長）に敬礼（あいば野演習場）

師団は、令和3年9月5日（水）から16日（木）までの間、あいば野演習場（滋賀県）において、方面隊統制演習場秋季整備を担当した。

本演習場整備は、演習場の長期安定使用に寄与するとともに、演習場使用者の観点で「今できる整備を直ちに実施」し、訓練基盤の維持・拡充を図ることを目的に実施した。

編成完結式において整備隊長（師団長 山根陸将）は、第10師団及び第4施設団等4コの方面直轄部隊の支援を受けて編成された約2,000名の整備隊に対し、「自分たちで演習場を作り直すとの気概を持つ」「部隊の能力向上のため本演習場整備の場を大いに活用せよ」の2点を要望した。また、時期的特性や重機を含む大規模な部隊が行動するという特性を踏まえ、「器材による隊員の受傷・車両等による事故の防止」「熱中症患者の発生防止」「新型コロナウイルス感染者の発生・拡大防止」の安全確保に関する3つの柱を掲げ、整備期間中の安全管理について徹底した。

各部隊は、「機能維持」「機能回復」「機能向上」の3つの区分で演習場の整備を行い、実際の訓練を実施するための基盤を整えた。



訓示を受ける隊員



整備隊長（師団長）訓示



整備隊長（師団長）に対する整備計画報告



レンジャー訓練開始！3ヶ月に及ぶ挑戦が今始まる



救助法 傷病者搬送 (第7普通科連隊)



体力調整 1-1 懸垂 (第37普通科連隊)



障害走 水壕通過 (第7普通科連隊)



体力調整 1-1 かがみ跳躍 (第37普通科連隊)



障害走 低鉄条網通過 (第7普通科連隊)

第7普通科連隊(連隊長 小野田1佐)は8月31日(火)から、第37普通科連隊(連隊長 東1佐)は9月13日(月)から、それぞれ部隊集合教育「レンジャー」を開始した。本教育は、陸上自衛隊の中で最も過酷な教育の一つとされており、レンジャー隊員として必要な資質及び精神力の涵養を図るとともに、技能を修得させることを目的として実施している。

厳しい素養試験に合格したレンジャー学生には、これからの3ヶ月間、過酷な訓練が予定されている。これらの困難を乗り越え、レンジャー隊員になるため、彼らの挑戦は続いていく。

兵庫地方協力本部

2府4県

みんなの架け橋

近畿2府4県に所在する各自衛隊地方協力本部からの情報発信コーナー

3師団だよりをご覧のみなさん、こんにちは。兵庫地方協力本部です。

兵庫地方協力本部は、神戸市中央区にある神戸市合同防災庁舎に本部を構えています。また、県内に9個出張所等を配置し、3師団管内で一番広いエリアを担当しています。

昨年度担当したコラム(令和2年11月号)では、近畿2府4県でも幅広い面積を持つ兵庫県の特長等について紹介させていただきましたが、今回は兵庫地本が開設している各種SNSの内容を少し紹介したいと思います。

兵庫地本の各SNSでは、兵庫地本のマスコットキャラクターの「ひょうちん」がイベント情報や、イベントの様子などをほぼ毎日更新しています。「ハシルンジャー」という企画では、隊員がハシルンジャーとなってランニングに関する記事(神戸く姫路ラン・六甲縦走キャノンボールランなど)や普段走っているコースの紹介を連載しています。また、自衛隊の各種試験の受付期間や試験日を掲載し、受験者のサポートも行っています。

YouTubeの「兵庫地本チャンネル」では、各事務所による各種制度の説明、海上自衛隊艦船の着岸や体験乗船の様相、遊び心溢れるかくれんぼなどをアップしています。現在、動画の最後に出てくるキーワードを集めて応募するプレゼント企画を実施中です。ぜひチャレンジしてみてください！

もちろん、「フォロー」&「いいね」をよろしくお願いします！

各SNS記事



ハシルンジャー 六甲縦走キャノンボールラン編



イベント情報 3師団仕事博

兵庫地本チャンネル (YouTube)



防衛大学校説明動画



一般曹候補生説明動画



予備自衛官補インタビュー



掃海母艦「ぶんご」着岸

Twitter Facebook Instagram YouTube



お問合せ
自衛隊兵庫地方協力本部
TEL 078-261-9777

夜ごとに響く虫の音に、秋の深まりを感じるようになってきましたね。秋は行楽シーズンとあって、例年であれば、どこかへお出掛けするところですが、今年も新型コロナウイルス感染症の影響から、休日等は自宅でのんびりと過ごすといった方も多いのではないかと思います。そんな屋内での楽しみ方の1つとして「ゲーム」を挙げる方は少なくないでしょう。

一口にゲームといっても、ボードゲームやカードゲーム等、実に多様ですが、「テレビゲーム」はその手軽さからも、老若男女を問わず、多くの方に支持されているのではないかと思います。私事ですが、つい先日、押し入れで古いテレビゲームを発見し、思わず電源を入れて遊んでしまいました。手に取ったゲームソフトは、30年以上前に発売されたものですが、当時から優秀と名高い作品であり、シンプルながら内容が飽きらず、時間の経過も忘れてどっぷりとハマってしまいました。

このように物事に没頭してしまうことを「フロー体験」と呼ぶそうです。スポーツにあつては「ゾーンに入る」ともいわれ、自己の「実力」と目標達成の「難易度」が均衡を保つ状態となったときに発現するようです。一般的に、ゲームはステージが進むごとに難易度が上昇していきますが、操作の習熟やキャラクターの成長等によって、高難度のステージも攻略が可能となっていくそうです。この基本的な構造は現在においても大きく変わらず、「実力」と「難易度」がバランス良く上昇し続けることで、長時間の「フロー体験」を引き起こすものと考えられます。

しかし、このバランスが壊れるとどうなるのでしょうか。難易度が突如として高くなり、プレイヤーを折に追い込み、ゲーム離れを引き起こします。反対に難易度が低過ぎると、単調な流れ作業を実施して、評価の低下を招いてしまいます。もちろん、作品に対する価値は、プレイヤー自身の実力の有無等によって大きく変わるものと思えますが、万人がのめり込むような作品とはならないでしょう。そして、多くの人が愛され「名作」と呼ばれるものほど、その「フロー体験」は絶妙であると感じます。

「フロア体験」は、ゲームだけに限った話ではありません。目標や課題を絶妙に設定して取り組めば、普段の業務でも、平素の練習等に取組んでも、深く没頭できるものと思えます。気が付いた時には「うーん、やめよう」と言われるような、遥かな頂に立っているかもしれない。



職場の「フロー体験」 ママ知識

陸上自衛隊 第3師団 TEL. 072-781-0021
〒664-0014 兵庫県伊丹市広畑1-1 千鶴駐屯地

TOP PAGE トップページ INTRODUCTION 第3師団の紹介 DIVISION COMMANDER 師団長の紹介 ACTIVITY CONDITION 活動状況 PR MAGAZINE 広報誌「師団だより」 HP LINK 関係部署・駐屯地等HP CONTACT US お問い合わせ



TOPICS
令和3年8月8日 師団音楽フェスタin機本(和歌山県) 公演を本日で締め切りさせていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。



第3師団ホームページでは、過去の3師団だよりや、開催予定イベントの紹介などを逐次更新しています！
ツイッター、フェイスブックも更新しているので、是非遊びに来てくださいね！



ホームページ Twitter facebook

